

# 滑石公民館だより 2月号



～心豊かな人づくり・仲間づくり・まちづくりをめざして～

滑石2丁目1番8号 電話:856-3751 FAX:856-3857

## 学習グループ代表者会の開催！

1月21日（水）に、第2回学習グループ代表者会と陶芸窯代表者会を開催しました。ここでは、令和8年度の滑石公民館学習グループの認定と書類提出について説明しました。また、学習グループが主体となって開催しました「第46回滑石公民館まつり」のアンケート結果（課題等）について説明しましたので、改めて紹介します。



### 1 学習グループの趣旨

- ◎公民館の役割は、①集まる（集会）  
②学ぶ（学習）  
③結ぶ（連帯）  
④知る（情報）  
⑤活かす（実践）という5点にあります。

このことを通常、「地域の方の教養を高めるとともに、仲間作りをすすめ市民連帯意識を強めて、住みよい地域をつくる」といっています。

公民館の講座（学級、教室等）は、当該講座の基礎を学習するものであり、講座の修了後も、さらに学びを深めるため、継続して学習されることを期待しています。

### 2 学習グループの認定

「学習グループ」とは、目的を同じくする者が、一定継続してグループを設立し、学習グループとしての滑石公民館の認定を受けたものをいいます。

なお、認定を受ける学習グループは、主に長崎市に居住する者で構成された組織でなければなりません。

また、学習グループとしての認定の有効期間は、当該年度に限られるので、継続を希望する時は、認定更新のため、改めて申請の手続きが必要です。

さらに、学習グループは、代表者・世話人・会計などの役職を決め、代表者はグループ運営の責任者となります。

### 3 認定要領

- (1) 学習グループの新年度の認定は、認定を希望するグループより毎年度3月に申請をしていただき、当該グループの設立趣旨、運営計画等を踏まえながら審査し、認定することとなります。
  - (2) 認定は単年度ごとの認定になります。
  - (3) 外部の一般団体が、当公民館の学習グループとして新規に登録を希望する場合、6ヶ月から1年の間の滑石公民館等における当該団体の活動状況等を見させていただき、上記2の内容をふまえて判断して認定することになります。
- ※ 陶芸を行う学習グループの陶芸窯代表者会では、次年度の陶芸学習の計画を確認しました。「やきもの事始め」をはじめ、「夏休み子どもやきものの教室」での指導をお願いしています。

#### 4 「滑石公民館まつり」について

第46回公民館まつりの来館者数は、2日間で約500名でした。昨年度とほぼ同程度の来館者数となりました。大きなトラブルや事故もなく、安全・安心な環境下で無事にまつりを終えることができたことは良かったと思います。

まつり終了後のアンケート内容を整理する中で、各グループや個人のさまざまな考え方や意見を読むと、昨年度同様、実行委員会や推進委員会での協議内容（決定事項）が各グループへ十分に周知されていない現状があることがわかりました。

再度、公民館まつりが「各学習グループの年間の学習成果を発表・公開する場」として、皆さんのが力を合わせ、手作りの発表会を行い、学習グループ間の相互交流を深め、併せて融和協調を図ることをねらいとしていることを確認しましょう。

そして、今後の委員会の中で、まつりの内容や現状、課題等をもとに、公民館まつりの開催について考えることから始めていただきたいと思います。

## 岩屋中学校生徒の作品展！

新年最初の1月展示に協力いただいたのは、岩屋中学校生徒のみなさんの作品です。表現の基礎となる鉛筆デッサン、イラスト、切り絵による白黒表現、カラーインクによる抽象表現などなど、作者の思いや表現意図、そして表現技能の高さがよく感じられました。次回の2月は、今年度最後となる滑石中学校生徒のみなさんの作品を展示する予定です。館区内の9校（小学校6校と中学校3校）の絵画作品等を公民館に1か月間展示させていただいている。各小中学校の御協力により実施できるものです。ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひいたします。



## 2月の「名作映画を観る」(案内)

日時：2月20日（金）13:30～ 講堂にて上映

### ○ 「ローフ」(1948年、80分カラー)

監督：アルフレッド・ヒッチコック

出演：ジェームズ・スチュワート ジョン・ドール

ヒッチコック初のカラー作品です。

摩天楼を見下ろすアパートの一室の中で、優秀な学歴のフィリップとブラントンが殺人を犯した。やがて、何も知らない被害者の知人たちを招いて宴が行なわれる中、冷静なブラントンとは対照的に、フィリップは次第に正気を失っていく。